

# 増穂だより

vol.238



芝浦工業大学柏中学高等学校 〒277-0033 千葉県柏市増尾700番地  
TEL : 04-7174-3100(代) FAX : 04-7176-1741  
URL <http://www.ka.shibaura-it.ac.jp/>

■編集 / 芝浦工業大学柏中学高等学校 総務部  
■発行日 / 令和6年12月23日 発行  
■印刷 / 株式会社横浜総合写真



## Contents

■ 巻頭 (中学教頭) / 各部情報 (生徒/国際/保健) …………… 2P	■ 研修旅行 (中3) / 校外研修 (中1)
■ 学年情報 (中学/高校) …………… 3P	/ 増穂祭 (高校/中学) / 中学運動会 / 公開研究授業 …… 6P
■ 中学運動会 / 増穂祭 …………… 4P	■ PTA情報 / 後援部情報 …………… 7P
■ 中3研修旅行 / 中1校外研修 …………… 5P	■ トピックス …………… 8P

## 芸術への誘い

### 中学教頭

去る11月7日(木)に、本年度の芸術鑑賞会が中高ともに行われました。

記録を遡ると、本校の芸術鑑賞会は、開校3年目の1983年6月8日に本校体育館において、バリトン歌手の栗林義信さんらによる音楽鑑賞会の開催に始まるようです。この年の11月8日には、同じく本校体育館で劇団あすなろによる観劇会も上演されています。翌年も同様に音楽鑑賞会と観劇会を実施していますが、1985年にはつくば市で開催された科学万博への見学が代替行事とされています。

その後も本校で観劇会などが行われていますが、1989年には初めて「芸術鑑賞会」の名称を使用し、国立劇場において歌舞伎を鑑賞しています。この行事の「増穂だより」の記事には、「3年に1度くらい外での鑑賞会を実施したい」ともあります。

1993年からは柏市民文化会館において音楽・演劇などを鑑賞し、1996年には、故柳家小三治師匠らによる落語・演芸なども行われています。

現在のクラシック音楽・ミュージカル・古典芸能を都内の会場で鑑賞する形態となったのは、2001年からです。この年オペラシティでオーケストラの演奏、翌年は中高わかれて劇団四季のミュージカル、2003年には歌舞伎座において先代3代目市川猿之助丈らによる「加賀鳶」などの演目を鑑賞しました。このように、都内の本格的な会場で、よりレベルの高い芸術と親しむことを目的に開催され、

中高それぞれの3年間で、これらを一巡して鑑賞できるようになっています。例外的な催しとして、本校の創立30周年にあたった2009年には、柏市民文化会館において校歌の作詞・作曲者である小椋佳さんによる公演という特別なプログラムが組まれました。

今年度、中学生は国立能楽堂での狂言の鑑賞でした。まず92歳の人間国宝野村万作さんによる解説がありました。海外公演の話などを通じて、言葉の壁を越えて伝わる狂言の芸が語られ、小舞も披露されました。その後、「梟山伏」・「附子」と演目が続きましたが、生徒たちは大笑いしながら、鑑賞していました。以前の鑑賞会の際、万作さんから「もう少し笑っていただいても」とのお話を受けたこともありましたが、今回は演者の方にも楽しんで鑑賞していることが伝わったことでしょう。

高校生は歌舞伎座でした。今回は歌舞伎座の工事により特別編成の演目でした。最初の「ようこそ歌舞伎座へ」は映像も含めた歌舞伎座の紹介で、歌舞伎への理解を深める入門編としては適切な内容でした。続いて「三人吉三巴白波」の「大川端庚申塚の場」は、三人の盗賊が会って義兄弟の契りを結ぶ有名な場で、河竹黙阿弥作の七五調のセリフのリズム感も特徴となります。最後は「石橋」、5匹の獅子の精による狂舞で、後半の毛振りが見ものです。短かいながらも、歌舞伎の魅力が凝縮された公演だったと聞いています。

さて来年の芸術鑑賞会は劇団四季のミュージカル、中学は「ライオンキング」、高校は「美女と野獣」の予定です。

お楽しみにお待ちください。

## 各 部 情 報

### 生徒部

#### スマホ・ケータイ利用の見直し活動

11月26日、27日の2日間にわたり、高校で「スマホ・ケータイ利用の見直し活動」を実施しました。高校では2021年度から、当時の生徒たちが議論を重ねて作成したルールに基づいて校内でのスマホの利用が認められています。スマホは学習にも役立てることができる便利なツールではありますが、依存になってしまうと生活に大きく悪影響を与えるものです。今回は、2日間校内でのスマホの使用を控えることで、生徒一人ひとりに日頃のスマホの使い方を振り返り、スマホを自律的に利用することの大切さを再考してもらうことを目的としました。取り組みの事前事後に意識調査を行ったほか、生徒会本部、ICT委員会が校内放送での呼びかけを行いました。今回の取り組みを機に生徒一人ひとりがスマホを適切に使用することを心掛け、また、生徒集団として良好な学校の雰囲気を作成していってほしいと思っています。

### 国際部

#### 海外大学進学説明会

この秋、本校では海外大学ロンドン大学UCL(イギリス)、プリティッシュ・コロンビア大学(カナダ)、クイーンズランド工科大学(オーストラリア)、トリニティー・カレッジ・ダブリン(アイルランド)の担当者を招聘して、4回の海外大学進学説明会を行いました。各大学担当者に、大学の入試に関する情報や学費の話など、多くの保護者や生徒が直接、質問し、担当者から出願・入学時の具体的なお話や、それぞれの大学の魅力についてお話をいただきました。

また、現在オーストラリアのメルボルン大学(オーストラリア国内1位 QS世界ランキング2025で世界13位)に進学した本校卒業生2名に来てもらい、実際の海外大学での学習や生活などを在校生に伝える座談会を実施しました。

こうした海外大学進学座談会や海外大学進学説明会、夏期短期留学ホームステイプログラムを通じて、高校卒業後に直接海外大学に進学する生徒が増えてきています。

2月には夏期短期留学ホームステイ説明会を行います。

### 保健室

#### 体の冷え対策で体調を整えましょう

「寒いわけでもないのに手足が冷たい」「手足が冷えて眠れない」「おなか冷えて下痢になりやすい」…。このような症状がある場合、「冷え性」の可能性がります。体の冷えは、頭痛やめまい、立ち眩み、肩こりなど、様々な不調の原因になることも。

体の冷え対策には、栄養バランスの良い食事と適度な運動をすることで体内に熱を作り出し、血液の流れを良くすることが大切です。また、下着を着る、マフラーをするなど防寒対策を行い、体を温めることも効果的です。さらに、ストレスをため込むと自律神経のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなります。自分なりの方法で、上手にストレス解消をするとういでしょう。

「冬だから」「体質だから」とあきらめず、体を温める工夫をして寒い冬も健康に過ごしましょう。

## 学年情報

### 中学1年

#### カッコいい中学生になろう

保護者の皆様におかれましては平素より本校の教育活動へご理解ご協力を賜り、大変感謝申し上げます。

さて、先日の放課後学習時にメンターさんと私が打ち合わせをしていると、1年生がいつも通り帰り際に“See you!”と声をかけてくれました。するとそのメンターさんは驚いた様子で「英語であいさつをするんですか? 今の子はすごいですね!」と。何気ない“See you!”ですが、確かに普通に考えると大人が驚くようなことを子供達はサラッとできてしまうんです。また探究発表の片付けなども、みんな嫌な顔をせず率先して手伝ってくれます。授業の時に「当たり前のことを当たり前にする人がカッコいいんだよ」と子供に伝えました。パイロットは制服を当たり前のようにきちんと着こなすからカッコいいし、体の不自由な人にサッと席を譲れる人がカッコいいんです。自分も含め、大人でもなかなかできない人はたくさんいます。これからもカッコいい中1生が増えることを期待しています。みなさん、よいお年を!

### 高校1年

#### 挑戦的な経験に学ぶ

早いもので、今年の大きな学校行事がひと段落しました。生徒の皆さんが何か手応えを掴んでいれば嬉しいのですが、思い残すことが多い人たちもいることでしょう。失敗から学ぶことは多くあります。来年はより良いものを目指せるといいですね。しかし一番大切なことは、挑戦的な経験……例えば、一見無理なことに果敢に向かう経験、時を忘れて夢中になる経験、自分の進路(将来)について深く考える経験などは、成功や失敗を問わず、経験そのものが学びになっているということです。このような経験をたくさんして下さい。

高2カリキュラム選択の一つの契機に、進路・学習に真剣に向き合う生徒が増えてきました。行事でも進路・学習の場面でも失敗を恐れず、挑戦的な経験を大切に作るチーム45期でありたいものです。

保護者の皆さま、生徒たちの成長に向けたサポートを引き続きよろしく願います。

### 中学2年

#### 次のステージに向けた準備を

夏休み以降、増穂祭、運動会、合唱祭と大きな学校行事が実施され、数多くの保護者の皆様にお越しいただき、本当にありがとうございました。

また、9月以降の部活動では、3年生の引退によって中心学年となりました。個人や集団として教室とは異なる役割や表情、活躍が見られました。さまざまな活動の中で、ひとつ成し遂げるたびに大きく成長する彼らの姿はとても遅く、特に合唱祭では、限られた時間の中で声を掛け合っ練習に取り組むなど昨年以上に成長した姿を感じております。

そして、この冬を越すといよいよ中学最終学年である3年生になります。ここからの残り三ヶ月は、じっくりと学習に取り組むとても重要な時期となります。中学最上級生として良いスタートが切れるよう、4月までに苦手科目の克服と、何より日々の学習習慣をしっかりと身につけさせたいと思っております。

### 高校2年

#### 「やってみる!試してみる!」

今年度4月から芝柏中高は、「学習支援プログラム」を新たに導入しました。中高合わせて7名の学生メンターが放課後に常駐し、学習や進路支援を行う環境ができました。

高校2年生では、学生メンターによる「苦手克服」「ベネッセ模試対策」「学部学科相談会」「英検2級対策」「自分でつくる合格計画」など、様々なイベントを実施しました。また、定期的な学年集会、大学説明会(10校@芝柏)や大学キャンパスツアー(芝工大・明治大・国際医療福祉大)、各種講演会「手帳・自己分析・志望理由書・18歳から始めるNISA」なども実施し、お子様の世界を広げました。

2月中旬には「外部来校の生徒探究発表会(GSⅡ・SSⅡ)」や「高1・2合同の探究発表会」と続いています。

44期生の指針は「前後際断と芝柏Family」です。生徒・保護者・教職員全員で、現在・未来で素敵な想い出を創りましょう。

### 中学3年

#### 自立に向けて

増穂祭、運動会、Webコン成果発表、合唱祭と多くの保護者の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。

生徒同士で話し合い、協力し、工夫を重ねることで、それぞれの行事を立派にやり遂げました。中学3年次の目標にあるように、教員に依存せずに物事を成し遂げる力を養いながら、個々の興味関心に沿った活動を展開できました。生徒たちの間では勝ち負けも大いに気になっていたようですが、思考を廻らし、力を合わせて取り組んだからこそ、勝ち負けを超えた収穫があったようです。一つの行事を終えるたびに成長していく生徒たちの姿を目の当たりにし、私たちも幸せな気持ちになりました。

年が明ければ高校1年0学期が始まります。高校生活への期待を膨らませつつ、卒業のその日まで、最上級生として立派な背中を見せてほしいと思います。

### 高校3年

#### 15年後のより良い未来のために

いつも本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

お子さま方はいよいよ進路実現に向けた重要な時期を迎えています。不安や緊張が高まるのは自然なことですが、心身の健康を維持することが重要となりますので、規則正しい生活リズムのサポートとバランスの取れた食事の提供をお願い致します。これまでの先輩達が示している通り現役生は本番当日まで確実に伸びます。最後まで諦めず、前を向いて努力を続けることが何より重要です。15年後のより良い未来を描き、それに向けた一歩を踏み出すための大切な期間として、この最終段階を充実したものにしてもらいたいと願っています。私たち教職員も、保護者の皆さまとともにお子さまを支えてまいります。引き続き温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしく願います。



# 中学運動会



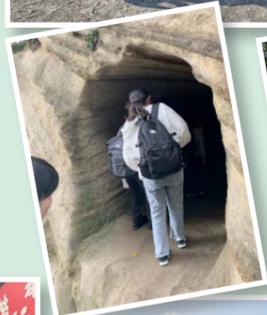
# 増穂祭



# 中3 ニュージーランド



# 中1 沖/島校外研修



## ◇ 研修旅行 (中3) ◇

### ニュージーランド研修旅行

中3の新しいプログラムのニュージーランド研修旅行をやっと実現することができました。ホームステイをし、現地校に通い、異なる文化を体験し、英語を用いて積極的にコミュニケーションをとることができました。

生徒達は最初にホストファミリーや学校でパディと会ったときは緊張していましたが、4日間を共に過ごし、交流を深め、最後は涙を流しながら、別れを惜しんでいました。

学校の最終日には、フェアウェルパーティーを開催していただき、修了証を受け取り、短い期間ですが、海外の学校で過ごした自分に自信を持つことができました。

旅行最終日には、博物館を見学し、オークランド市内を散策しながら、ショッピングやランチをそれぞれ楽しみました。

生徒は物怖じせず英語でたくさんコミュニケーションをとり、海外の人と交流する楽しさを経験し、それを今後の英語学習に活かしていけると思います。

## ◇ 校外研修 (中1) ◇

### 中学 26 期 沖ノ島校外研修の実施

中学1年生(26期生)が、11月12日(火)に館山市沖ノ島にて校外学習を実施しました。

芝柏に入学して初となるみんなでのバス移動は、クラス会長が企画したレクで盛り上がり、あっという間の到着でした。到着後、すぐに昼食をとりました。なかなか食べるのできないマグロカツカレーを堪能して、大満足でした。

沖ノ島ではNPO法人たてやま・海辺の鑑定団による案内のもと、島内をグルッと一周しました。台風15号から復興した経緯や、今では映えスポットとして有名な洞窟は実は戦争中にできたものであること、遠くからみたら綺麗な海も、近づくとも様々なゴミが漂着していることなど、自然の偉大さと課題について深く考えるきっかけとなりました。

ここでの学びを中学2年でのグリーンスクール、中学3年での海外研修に繋げていきたいと考えています。

## ● 増穂祭 ●

### 高校

#### 第45回増穂祭 委員長挨拶 文化祭実行委員長

この度、第45回増穂祭において文化祭実行委員長を務めさせていただいた長田康汰です。

今年度の文化祭のテーマは様々な事に挑戦し、生徒一人ひとりが最高傑作の文化祭にするという意味で「超戦」といたしました。実際に来場者数は5425人と過去最高の記録を達成することができました。

増穂祭は生徒の皆さん、そして教職員の皆様、並びに多くの方々の多大なるご協力のもと、成り立っております。この場をお借りして、増穂祭の成功に携わっていただいた皆様へ厚くお礼申し上げます。

これからの増穂祭は今までの良いところに加えて新しい取り組みへ挑戦し、不易流行として成功に導くためにも今後とも皆様の力添えいただきたく思います。

最後に、改めて第45回増穂祭の成功に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

### 中学

#### 超戦が終わって思うこと 文化祭実行委員長

こんにちは！今年度中学文化祭実行委員長を務めさせていただいた原田です。今回の増穂祭には5425人の方にご来場いただき、ありがとうございました。今回の増穂祭のテーマは「超戦～最高傑作が待っている～」ということで、生徒一人一人が前年の増穂祭を超える「超戦」をしてほしいという、思いが込められていました。今回の増穂祭、中学生が初めてMステに出演しMステ賞を取るなど中学生も思う存分「超戦」することができたのではないのでしょうか。中学文実としてはOPセレモニーと校内スタンプラリーが大成功に終わり、とても満足いく増穂祭にすることができました。一方で課題点もまだまだあって、特に受付や見回りなど来場者の方と接する場面ではまだまだ、伸びしろがあるなと感じます。来年からは私は高校生になり文実として活動できる幅が大きくなるので、今年の委員長としての経験を活かして来年こそは来場者数1万人を達成したいです。

## ● 中学運動会 ●

### 運動会を振り返って

#### 運動会実行委員長

運動会委員長として、まずは今年の運動会に参加して下さった全ての方々へ感謝の気持ちを伝えたいと思います。特に、選手として全力を尽くしてくれたみなさん、応援し続けてくれた皆さん、そして支えてくれた生徒会の皆さんや先生方、ありがとうございました。今年の運動会は、どの競技も白熱した戦いが繰り広げられ、観客席からもたくさんの応援の声が聞こえました。それぞれが自分の役割を果たし、チーム一丸となって目標に向かって努力した姿がとても印象的でした。この経験は、今後の学校生活や人生において大きな財産となることでしょう。運動会を通して、協力の大切さや、仲間との絆を改めて感じる事ができたのではないのでしょうか？

今後も互いに支え合いながら、日々の学校生活を楽しんでいきましょう！

後輩のみんなへ、来年の運動会もまた素晴らしいものにできるよう、みんなで力を合わせて頑張ってください！

本当にお疲れ様でした！

## ◇ 公開研究授業 (教育振興部) ◇

### SSH 公開研究授業報告

11月16日にSSH公開研究授業を開催しました。全国から約80名の教育関係者が参加しました。午前の部では、5教科+情報の6科目、10種類の授業公開を通じて、教科における探究的な実践をおこないました。授業の質を向上するために、多くの視点や実践を共有することができ、大変有意義な時間となりました。午後の部では、本校の生成AIの活用事例紹介と参加者の皆様との意見交換会をおこないました。意見交換会では探究的な資質能力の育成について活発な議論が繰り広げられました。今回得た様々な知見を活かして、本校の教育活動をさらにより良くしていきたいと思っています。



## ▶ P T A 情報

### 増穂祭 PTA 各部門活動報告

#### PTA 会長

今年度も各部門が増穂祭を盛り上げてくれました。

### 小腹茶屋から満腹茶屋へ変更もアリ？

#### 高3 部門

高3PTA 幹事は増穂祭時の活動として、学年だけで部門をつくり「小腹茶屋」なる食品の出展を行っています。調理無しの仕入販売とはいえ“大変なのだろうな”の気持ちと、“子どもが六年間お世話になった親の集大成だ”の気持ちで半々でのスタートとなりました。五月の担当決めから10月当日までの約半年間、大変だった事ももちろん(笑)ありました。ただ結果をみれば文化祭実行委員会が希望した商品、品数、数量、販売時間の全てを達成し、最終的には二日間共に完売という誇れる運営結果を皆様へ報告いたします。完売後に撮った記念写真は多少の疲労感と共に満足感、達成感、充実感、団結感、そしてあふれる笑顔！「小腹」ならぬ「満腹」を実感した活動になりました。私達高3部門の活動を支えて下さった皆様には感謝申し上げます。



### シバカシドッグとチュロスを販売！

#### 飲食部門

今年度は、恒例のシバカシドッグ(ホットドッグ)に加え、チュロスを販売しました。ご購入くださった皆さま、ありがとうございました。

企画段階でスイーツを提供する団体が少ないことが分かり、チュロスを追加することにしました。両日とも早々に売り切れてしまうほど好評で良かったのですが、買いにきてくださった方全員にご提供できなかったことが少し残念でした。調理メンバーの計算され尽くした正確な動き、販売メンバーの徹底した省力化策のお陰で、無事に終えることができました。

微力ではありますが、増穂祭を盛り上げるお手伝いことができ、充実した2日間でした。今年度も有志の保護



者の方が、ボランティアとしてご協力くださいました。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。

### 来場者と同じ目線で

#### PR 部門

PRのポスター制作に関しては構成、写真選び、デコレーション等その時のポスターの行事等も振り返りながら楽しくやっているのが印象的でした。来場者の方々にノベルティグッズを渡したり、ポスターの説明であったりとコミュニケーションをととても自然に笑顔でやっていました。皆さん数年前は「私達も受験を考え、不安もありながら芝柏に足をはこんだんだなあー」と思い出したのかもしれませんが、また、来場者より「生徒達が楽しく文化祭をやっている」「お兄さん、お姉さんに優しくしてもらった」「楽しかった」等の生の声を聞くと、改めて勉強だけの進学校ではない、芝柏の良さを再認識させられました。

### P T A パザー 2024

#### パザー部門

今年度は、販売対象から外れた制服生地を利用するアップサイクル品の製作と販売を企画し、シューキーパー・ブックカバー・キーホルダー等6種類の小物を手芸好きの幹事たちで手作りしました。昨年大人気の「くるくるレインボー」も再登場、制服や日用品と一緒に販売し、多くの方にお買い物を楽しんでいただけたと思います。アップサイクル品も好評をいただき、幹事36名で力を合わせやりとげられたことは貴重な経験になりました。保護者の皆さまには、制服や日用品のご提供、当日は名札やエコバッグの持参等協力いただきましてありがとうございました。また、先生方、文実の生徒さん、事務室・PTA本部役員の皆さまにも大変お世話になりました。この場をお借りして御礼申し上げます。

### ぐりさぼ活動案内

ぐりーんさぼ一たあは月2回程度土曜日の午前中(10:00~12:00)に花壇整備活動をしています。事前の申し込みや参加連絡は不要です。お気軽にお越しください。集合場所:学校事務室前の花壇付近  
持ち物:作業着やエプロン・作業用手袋・学校配布の名札  
今後の活動日:1月11日、2月1日・22日、3月8日・22日

### 潜在脳力の高め方~川谷先生講演会

#### 文化委員長

11月30日、メンタルプロデューサーの川谷潤太さんを招き、【潜在脳力の高め方~答えのない未来を生き抜く知恵とコツ~】とのテーマで文化講演会が開催されました。意識の持ちようで、自分の隠れた能力を発揮できるという内容でした。多くの保護者の方々、一部の生徒にも参加していただきました。川谷さんの巧みな話術に引きこまれ、各所に軽いエクササイズを交え、笑いの絶えないあつという間の90分でした。参加者の方々には「興味深い内容でした」と好評で、講演終了後も質問の列が絶えず、時間ギリギリまで、丁寧に質問に応じてくださる川谷さんの姿が印象的でした。準備運営に携わった皆様に心より感謝御礼申し上げます。



## ▶ 後援部情報

### 後援部活動報告

#### 後援部部長

後援部はPTAの会費の一部を芝柏の生徒や教職員の教育環境に役立つように支援の検討をしています。

今年度支援の、カフェテリアのロールカーテン、製氷機、電子レンジの設置はほぼ全員の方に良い評価を受けております。これからの支援も部員で考えて参ります。

10月5日、6日の増穂祭では後援部は例年通り後援部カフェを開かせて頂きました。後援部カフェでは、アンケートを実施し、ボールペンを差し上げました。2日間で約900人以上の方に来ていただき、また、アンケートではたくさんのご意見をいただきました。皆様のご意見を参考として、後援部で何が出来るのか、部員で考えて参ります。今年も校長先生のビスケットの売れ行きはすく、毎日13時ごろには売切れとなりました。来年はもっとたくさん発注する予定です。毎年新しい発見の出来る増穂祭で、部員全員楽しみにしています。

## 水泳部

### 中学水泳部、全国大会出場!!

10月20日に秀明大学で行われたジュニアオリンピック県予選に中学男子・中学女子が出場しました。男女ともに勝利し、3月26日～30日に千葉県国際総合水泳場で開催される全国大会への出場権を獲得しました。男子は2年連続の出場、女子は20回目の出場となります。



11月に城北高校で行われた全日本ユース(U16)水球競技選手権大会関東予選に千葉県選抜として、<男子>中2南本大翔、<女子>中3金光左和子、橋口果歩、高1北島都、大館和花、三上祐凜、加藤みなみ、村上友理が出場しました。女子は、12月24日～27日に岡山県で開催される全国大会への出場を決めました。

## 吹奏楽部

### 吹奏楽部活動報告

文化祭では体育館のステージで「芝吹 Show Stage!!」として「ジブリ曲集」や「打上花火」等をお届けし、多くのご様へのご来場をいただきました。

11月には柏市土地区青少年健全育成推進協議会主催の音楽まつりに出演し、「スーパーカリフラジリスティックエクスピアリドーシャス」や「新宝島」を披露しました。また、同じく11月のアンサンブルコンテスト東葛飾地区予選では、中学3団体、高校2団体が出場し、中学では銀賞を2つ、銅賞を1つ、高校では銀賞と銅賞を1つずつ獲得いたしました。

現在は、12月22日のクリスマスアンサンブルに向けて練習に励んでいます。



## 弓道部

### 新人戦男子個人 初の全国大会出場へ

10月に開催された新人戦地区大会において、男子団体(波田野奏・今泉智基・深澤和希・石川慶一)と男子個人(波田野奏・石川慶一・小川和真)が県予選へ進出し、その翌週の県大会において男子団体が36射22中という好成績を残すことができました。

さらに個人戦では、2年生の波田野奏が、11月23日に東京武道館(綾瀬)で行われる関東選抜大会、12月25日に三重県四日市市で行われる全国大会への出場権を獲得しました。

ここまで地道に練習を重ねてきたことの成果が表れ、大変嬉しく感じています。今後も、日々の練習を大切にしながら、謙虚な気持ちで稽古に励んでいきたいと考えています。



## 高校野球部

### 秋季千葉県大会ベスト16進出!

高校野球部現44期(高2)チームは、秋季千葉県大会にて予選を含めて4試合勝ち上がり創部以来初のベスト16に進出しました。この結果の礎は、前43期(高3)チームにあります。主将梶本を中心に互いを信頼し、東になって戦う意識を強く持ち、3回戦進出を果たしました。3回戦安房高校戦は吹奏楽部、ダンス部、OB・OG、保護者等の応援を背に懸命に戦いましたが、残念ながら逆転負けで敗退となりました。しかし、立派に戦い抜いた高3生は後輩たちに“繋ぐ意識”と“勝つことの難しさ”を伝えてくれたと思っています。(頑張れ受験勉強!)

また、後援部のご支援を頂き、「ラブソード」という投球・打球の計測分析を可能にするデータトラッキング機器も導入し、春以降の更なる飛躍を目指します!



## 囲碁将棋部

### 囲碁将棋部全国大会出場

#### 【将棋】

高校1年生の中澤美佳さんが、県大会の女子個人戦において、優勝しました。12月に栃木県で開催される関東大会、1月に長崎県で開催される全国新人大会に出場します。

#### 【囲碁】

高校1年生の藤井寛人君が県大会の男子個人戦において、第3位に入賞しました。1月に茨城県で開催される関東大会に出場します。

応援よろしくお願いたします。



## 高校ソフトテニス部

### 高校ソフトテニス部活動報告

11月に行われた千葉県新人ソフトテニス大会において、女子個人戦で榎方・米田組(高1)が個人戦でベスト32に入り、春の県大会のシードを獲得した。女子個人でシードを獲得したのは芝柏史上初のことであり、ベスト16入りは惜しくも逃したが、今後の更なる飛躍を期待できる内容であった。星川・菊池組(高1)も県大会初出場初勝利をあげており、春には団体戦でも久しぶりの県大会を勝ち取り、ベスト16入りを目指せるように、この冬を充実させていきたい。

